

🎁 まちの声&プレゼント

本紙への感想、身の回りであった出来事や日常生活で感じたことなどをお寄せください。お便りをくれた人の中から、虎屋より鬼サブレを10人にプレゼントします。

■応募締め切り 1月18日(金)当日消印有効
※当選者の発表は10日前後で、引換券の発送をもってかえさせていただきます

■紹介・回答 お便りは個人を特定できる情報を削除し、要約して広報紙でご紹介させていただきます場合があります。また個別の回答は行っていません

■応募・問い合わせ ハガキかメールに住所・氏名・性別・年齢・電話番号・まちの声を明記して〒375-8601(住所不要)市役所秘書課広報広聴係「まちの声」応募係・✉hisyo@city.fujioka.gunma.jpへ

プレゼントの提供者を募集しています。
秘書課広報広聴係☎2208までご連絡ください。



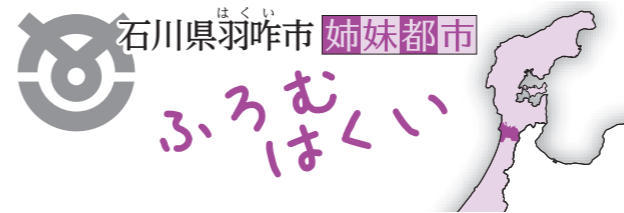
鬼サブレ 5枚入り

熟練した職人の技が詰まったこだわりのサブレです。

明治38年創業以来、朝生菓子や四季折々の菓子を取りそろえています。また本店2階の虎屋カフェでは和菓子屋ならではのスイーツを提供していますのでぜひお越しください。

虎屋本店

*住所 藤岡市藤岡138
*電話番号 ☎0120-32-0118
*営業時間 午前9時～午後7時(水曜日のみ午後6時まで)
*定休日 無休



年賀あいさつ

新年明けましておめでとうございます。
藤岡市とは、日本三辻の一つを有するご縁で昭和61年に姉妹都市提携を結んで以来、文化やスポーツなど幅広い分野で交流を重ねてまいりました。

昨年、羽咋市は市制施行60周年を迎え、7月の市制施行記念式典には新井市長様、反町議長様もお祝いに駆けつけてくださいました。

毎年9月に開催している唐戸山神事相撲にも新井市長様、反町議長様をはじめ、藤岡市区長会の総勢71名の皆様にも観戦いただき、例年にも増して相撲場が活気にあふれておりました。

また、10月には羽咋囲碁協会一行が藤岡市を

訪れ、囲碁の対局で交流するなど、両市の親善がより一層深まった一年でありました。

結びに藤岡市の更なる発展と藤岡市民の皆様の皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、新年のあいさつといたします。



羽咋市長 山辺芳宣

プレミアム付き商品券の有効期限が平成31年2月末までになっていきます。慌て残りの商品券を調べてみると大型店は全て無くなったものの、一般店がまだ3万円近く残っ

スタンプラリーは1月31日まで実施しています。ぜひこの機会に市内の施設を巡ってみてください。たくさんのご応募をお待ちしています。

藤岡市観光協会のスタンプラリーが11月の広報に載っていましたね。市内の施設を回り、スタンプを集め、応募すると藤岡産新鮮野菜などが当たるのです。藤岡歴史館や土と火の里公園などは意外に行ったことがなかったもので、ぜひこの機会にまわってみようかと思えました。(50代・女性)

まちの声
みなさんからの声を紹介します
※プレゼント当選結果とは関係ありません

このほか4通のお便りをいただきありがとうございます。文章は紙面の都合上要約させていただくことがありますのでご了承ください。

良い思い出ができて何よりです。冬桜ミカンは甘みと酸味のバランスがとれた味の濃いミカンと言われています。ぜひ来年もお出掛けください。

友達に誘われ初めてミカン狩りに出掛けました。友達も私も子どもをおんぶしながら大変でしたが、とても楽しく、そしてミカンがとっても甘くて美味しく良い思い出ができました。来年もまた行きたいと思っています。(20代・女性)

忘年会は藤岡でお店を探そうと思います。お年賀も市内の洋和菓子店に決めました。(30代・女性)
せっかくのプレミアム付き商品券も有効期限を過ぎると利用できなくなってしまうので、ぜひお早めにご利用ください。

ふじおか Culture
～藤岡の文化を探る～ No.34
問い合わせ 文化財保護課(☎235997)

大正月、小正月、旧正月
～お正月の行事～

お正月は現在でも1年のうち最も数多くの行事がめじろ押しとなる時季でしょう。迎えるための事前準備(暮市、餅つき、松飾りなどの飾り付け)に始まって、元日(1月1日)、七草(7日)、鏡開き・蔵開き(11日)、そして小正月(15日)、二十日正月、終い正月(28日)などがありますが、皆さんの家庭や地域ではいかがでしょうか。

不明瞭になってしまいました。さらに、いまでは中華街のイベントの方がなじみ深い「旧正月」があります。アジア圏では現在でも太陰暦によるこの旧正月を盛大に祝う地域が多いようで、今年は2月5日になり、もちろん新月です。また本市でも二十四節気の年始・立春に「立春大吉」の札を貼るところがあります。

元日は歳神を迎える行事を行い大正月ともいいます。明治初年まで長く使われてきた月の満ち欠けによる太陰暦では、朔日=新月です。満月に当たる15日の小正月では豊作を願う行事が多く見られ、ケズリバナなど特有の木製品「ツクリモノ」や繭玉、小豆がゆ、どんど焼きなどが知られます。現在の暦では月齢に関係なく数字で巡ってくるだけの日付になり、伝統的な意味合いが

市内日野地区の正月飾り(ミカン(ダイダイ)・栗・柿・昆布などの縁起物を飾ります)

耳より情報

季節の草木染 体験してみませんか



土と火の里公園では、1月から12月まで季節の草木を使った染色体験を始めます。梨や桜、クルミ、ドングリなど、その季節ごとに染める材料を替えながらエコバックやシルクストールを染めます。

1月は、幸福と長寿、新春を祝う「福寿草」をモチーフにピワの葉とヤマモモを使って染めます。体験日や参加料など詳細は本号9ページに掲載しています。

今後とも体験日などを広報でお知らせしますので、ぜひ体験に来てください。お問い合わせ 土と火の里公園(☎230385)